



伊藤建設の

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



伊藤建設はSDGsを推進しています

< 地元 田沢小4年生姫川学習 新潟日報掲載記事 (2023.3.17) >

3月9日(木)に、地元田沢小学校の4年生と一緒に「姫川学習」を行いました。新潟日報にその記事が掲載されましたのでご紹介します。

糸魚川

急流姫川から生活を守る

地元企業ら 児童に対策工事説明

北陸地方整備局高田河川国道事務所(上越市)と伊藤建設(糸魚川市)は共同で、姫川について教える授業を糸魚川市の田沢小

で行った。急流河川の姫川から地域住民の生活を守るため、堤防を強くする工事を続けていることを伝えた。

地域貢献の一環として9日に同小の4年生を対象に開いた。

高田河川国道事務所の担当者、日本の川は外国の川に比べ勾配がきついが、姫川は日本の川の中でも特に勾配が急だと紹介。被害が大きかった過去の7・11水害を挙げ「建物が流され、鉄橋が落ちた」と写真を示しながら振り返った。

伊藤建設取締役の伊藤かおりさん(37)は、川の流れて堤防が壊れることを防ぐために対策工事を2022年度に実施したと説明。護岸を掘り下げ、約6千個の石やコンクリートを使って固める技術を紹介し「命や生活を守るために大切な技術です」と伝えた。

平石蒼さん(10)は「大きな工事が身近にあるんだなと思った」と話していた。

姫川の特徴や対策工事について学んだ授業＝糸魚川市の田沢小

